

もっと暮らしの中に図書館を!



市立図書館のあたらし い取組みを紹介します

ふれあい館三国図書室リニューアルオープン



■カウンターで試行サービスを始めました

今まで市立図書館でしか受けられることのできなかった「新規利用申込」「リクエスト(予約)」「予約資料の受け取り」などのサービスを、市立図書館の司書がふれあい館三国図書室カウンターで行います。

詳しくは市立図書館のホームページやカウンターで配布しているカレンダーをご覧ください。

開館時間 午前9時～午後5時※ふれあい館三国休館日はお休み

サービスを利用できる日時 月曜日～木曜日／午後1時～5時
※市立図書館休館日の第1・3月曜日、最終水曜日は利用できません

■雑誌スポンサー制度を導入

リニューアルの目玉に、新聞、雑誌を設置しました。図書室の雑誌全11誌のうち6誌は、新たに始まった「雑誌スポンサー制度」により提供しています。

この制度は引き続き募集をしています。詳しくは市立図書館のホームページをご覧ください。

雑誌スポンサーのみなさん(50音順 敬称略)

うちの行政書士事務所、小郡スマイミングスクール三國校、みい農業協同組合、有限会社小郡ホンダモーター、レーブ・ド・ベベ有限会社



本好きの子どもを増やす「本はともだちプロジェクト」

市は、「第2次子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの生きる力を育むために、市民と関係機関が協力して読書環境の整備、子どもの読書活動の支援を行っています。

今年度新たに、より多くの子どもが本と出会い、本に親しむようになるために、読書行事や取組みなどを通じて働きかけ、読書好きの子どもを増やすことを目的とする「本はともだちプロジェクト」を始動しました。

1 いきいき読書活動コンクール

「本はともだちプロジェクト」のひとつ「いきいき読書活動コンクール」は、小中学校で1年間に行った読書活動を外部の専門家などにより評価する事業です。日ごろの読書活動を見直し、よりよい活動を行うために応募形式で行いました。

今年度の活動優秀校に選ばれた、市立立石小学校、市立のぞみが丘小学校、市立宝城中学校は、2月2日に生涯学習センターで行われた「平成25年度福岡県読書推進大会小都市大会」で表彰され、活動報告を行いました。



立石小学校の活動報告



のぞみが丘小学校の活動報告



優秀校の3校を表彰(宝城中学校)

2 本のPOP講座

市内の小中学校では、図書委員会活動などで、本の紹介をする方法のひとつのPOP作り体験を通して、本に親しむきっかけをつくる「本のPOP講座」を行いました。

講座は30～45分の短い時間でしたが、参加した子どもたちは、推薦する本を短い言葉や絵を使って、本屋さんも顔負けのすばらしいPOPを作りました(写真は小郡小学校での講座の様子)。



問合せ先 市立図書館☎72-4319 ホームページ <http://www.library-ogori.jp>